



編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
 大字金木字朝日山323
 電話☎2111(代表)内線40

何十年ぶりかの暖冬少雪の冬も終り…

『津軽・金木』にも、ようやく『春』到来

彼岸の入りを前に、たくさんの参拝客が訪れる川倉養の河原地蔵尊



桜まつりも1カ月余りとなり、桜の剪定作業に追われる芦野児童動物園の秋谷さん

主な内容

- 公共施設落成合同式典……………2
- 出稼者激励訪問……………2-3
- 金木東部三町内「農産加工研修会」……………3
- 「消費税」説明会……………4
- 喜良市下町・貯蓄推進訴える……………5
- 商工会建工部会「住宅無料相談日」開催……………5
- 「かっちゃん」の味自慢・腕自慢「交換会」……………6
- 「扇松会」・「金踊会」慰問する……………6
- 沢田茂氏に自衛隊より感謝状……………6
- 「金木町スポーツ賞」授与する……………7
- 出稼文集「ふるさと」刊行される……………7
- 工藤千加子さんに「東奥日報社長賞」……………8
- 「地域総合整備資金」貸付する……………8
- 北部衛生センター更新工事完了……………9
- 芦野環輪船航行のお願い(建設省)……………9
- 金木病院カルテ……………10
- 戸籍の窓……………10
- あなたの善意……………10

人口と世帯

	2月末現在	前年同月比
男	6,529人	-118人
女	7,097人	-118人
計	13,626人	-236人
世帯数	3,917	-14

工事関係者ら二十八人に感謝状贈呈

金木町公共施設新築落成 新築落成合同式典盛大に終了

金木町
中央公民館

町の公共施設完成に伴う「金木町公共施設新築落成合同式典」が去る二月十七日、金木町中央公民館で工事関係者、協力者など約九十人が出席して開催された。今回の式典は、先頃完成

されたばかりの①金木東部地区コミュニティセンター②金木中学校柔剣道場③神原防災コミュニティセンター④町営住宅⑤中柏木三番橋架替⑥芦野公園整備工事（パネル展示施設、町営相撲場

トイレ・シャワー新設、張芝、遊歩道トイレ新設）などの落成を祝い、合同で行なわれたもの。

式典ではまず大橋町長が「工事関係者、土地提供者の方々には大変お世話になりました。ようやく本日式典を迎えることができました」と御礼の挨拶を述べたあと、事務局より工事報告（総額一億六千四十六万円）があつた。



▲金木中央公民館で行なわれた合同式典



▲大橋町長より感謝状を贈呈される工事関係者

千代作 ▼金木中学校柔剣道場 鶴谷建築設計事務所、(株)小山内建設 ▼神原防災コミュニティセンター 小山内工務店、(株)今与建設、前田正光 ▼町営住宅 沢弘建設、(株)野呂電気商会、(株)山中水道、伊丸岡工務店、小山内電気社 ▼中柏木三番橋架替 (株)東北建設コンサルタント、(株)今与

続いて、大橋町長より関係者及び協力者合わせて二十八人一人一人に感謝状と記念品を贈呈。

このあと、来賓として出席した原田一実県議会議長、花田一県議会議員、鳴海町議会副議長らが次々と「待望しい諸施設が完成したことで、今後益々金木町が発展することを祈念する」などと祝辞を述べ、式典を終えた。

尚、今回感謝状を受賞された方々は次のとおりです。▼金木東部地区コミュニティセンター 協立設計事務所、齊藤工務店、金木水道工業、愛工電設、沢弘建設、角田

春はもうすぐ、あと一頑張りだ！

県外出稼者を激励訪問する

愛知・岐阜の三事業所

建設 ▼芦野公園整備工事 鶴谷建築設計事務所、金木町建設業協同組合、今岩建

設、富士建設興業、(株)青森舗道、今建設、基田チサ、白川兼太郎、基田和仁

当町の出稼者を激励訪問する昭和六十三年度「出稼農業者事業所訪問」が去る二月二十一日・二十三日までの日程で行われ、木下俊蔵農業委員会副会長らがふるさと情報を伝え出稼者を激励しました。

今年訪問した事業所は、十五名の当町出身者が働く愛知県阿久比町の岡戸組や同県幸田町・日本電装西尾製作所、岐阜県大垣市・イビデン電子工業の三事業所で、三十六名の方々と面談しました。

この出稼訪問は、昭和四十五年から続けられ今年で二十回目を数えた。木下副会長、農委会、産業課職員ら三人の訪問団は、今冬の積雪量や今年度の転作概況

などの近況を伝えましたが就労者からは、転作計画等に関する身近な質問が多く担当者らが一一つわりわかりやすく説明し、喜ばれました。出稼先での楽しみの一つに、役場町民課から毎月送付されてくる東奥日報の新聞と、町の広報紙「金木だより」だそう、遠く離れていても、ふるさと情報にはやはり関心があるようでした。

町内からの冬期出稼者数千四百人の多くは、三月下旬・四月上旬にかけての帰省が多く、帰省と同時に農作業が待ち受けていますがやはり家族のもとでの仕事は張り合いが違います。「春はもうすぐ、あと一頑張りだ！」と、皆んな元気で

味噌、納豆づくり挑戦!

金木東部三町内「農産加工研修会」開催する

地区住民待望久しかった「金木東部地区コミュニティセンター」が先頃完成しこの施設を利用したコミュニティ活動が早々開始した。去る二月七日、十五日の二日間にわたって開かれた農産加工研修会(同センター管理運営委員会主催)米塚勝春会長)では、地区住民延べ五十人余りが参加し、金木農業改良普及所の指導



▲先頃完成されたばかりの「金木東部地区コミュニティセンター」で開かれた農産加工研修会

が出来る上、同センターの目玉は、何と云って「地域コミュニティ活動」を有意義に行えるように「農産加工研修室」と「わら工品研修室」が設置されている事だ。農産加工研

修室には、真空包装機、自動発酵機、精粉機などが置かれ、味噌、しゅうゆ、山菜加工、小麦粉づくりを誰にでも気軽にこなすことができる。又、わら工品研修室では、草履、わらじ、つまごなど伝統的なわら工品作りのためのわらを柔らかくするなどの作業を行う予定だ。

同センター管理運営会では、この二室を有効活用することと地区住民のコミュニティ活動の輪を広げてゆくために、今後生産グループを組織する方針だ。この

「お知らせ」
「リサイクルコーナー」開設について
皆さんのご家庭で、日常でもらう「リサイクルコーナー」を開設してありますので、こういうものがある等と眠っていませんか。たとえば、学習机、子供用二段ベット、乳母車など絡下さい。連絡先——役場企画室(☎53-2111内線40)



▲岐阜県「イビデン電子工業」にて

みんな元気でした。



▲愛知県—岡戸組にて

今年度の
転作概況説明など喜ばれた。



▲愛知県—日本電装にて

帰省を楽しみにし、訪問し一人達を安心させていた。

四月スタートまであとわずか しっかり覚えよう…消費税の仕組み

五所川原法人会金木支部が説明会開催する

学んだ。

五所川原法人会金木支部（荒関通義支部長）では去る二月十六日、金木、中里、市浦、小泊の二町二村の法人会員を対象にした消費税説明会を役場大会議室で開催した。消費税の正しい理解を目的に開かれたもので、支部管内の小売店業者ら約百人が参加。仕組みや課税、非課税品目を熱心に

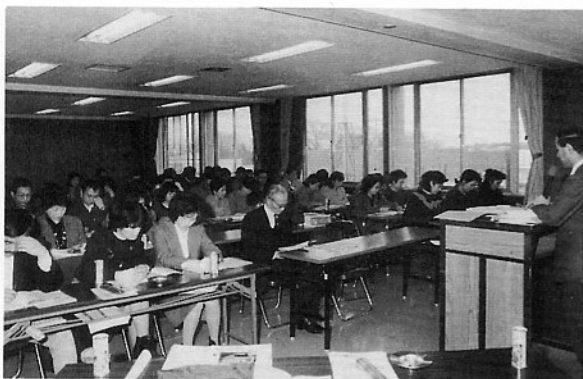
新年度から導入される消費税は、業者にとっても悩みの種。この日は、五所川原税務署の職員を講師に招き開かれたが、まず初めに税金納付時期を「個人の場合には来年三月三十一日まで、法人（会社）は原則として、決算月二カ月後だが、今年に限っては決算月五カ

月後に納付。つまり四カ月決算は九月から」と説明。続いて仕組みを解説。あくまで小売店が消費者の肩代わりをする消費税だが仕入れから売り上げまで、三％はつきまとう。こうした理由をスライドを使った例題でわかりやすく話し、「小

売りの場合、仕入れ段階で八千円の品物に二百四十円の消費税がつき、売り上げ一万円の場合は三百円。納付額は売り上げマイナス仕入れで、六十円が税額となり、差益の二千円は変わらない」と、わかりやすく説明。

更に消費税のかかる取引などにも触れ、特に海外旅行に対する旅費について「航空機でハワイまで行った場合、金木から成田空港までの旅費には消費税はかかるものの、成田ーハワイまでは消費税はかからない」を付け加え、また土地の売買なども非課税になることを説明した。

このあと質疑応答に移り、具体的に課税、非課税品目の質問が続出し、新型間接税に対する関心の深さが出た。説明会だった。



▲五所川原税務署職員の説明を熱心に聞く参加者

やしく話し、「小

これだけは知っておきたい「消費税」のワンポイント

1. 消費税のかかる取引は？

消費税は、法人などの事業者が行う取引、簡単にいえば、商品やサービスの売上に課税されます。

課税される取引は、「国内取引」と「輸入取引」とに分かれますが、私達に直接関係のある「国内取引」についてみますと、次のとおりです。《国内取引の場合》

国内取引の場合は、非課税とされている取引を除き、法人などの事業者が、事業のために行う商品の販売や資産の貸付け、あるいは有料のサービスの提供などに対して課税されます。

ですから、毎日の商品の販売はもちろん、事業用として使用している機械や設備などの動産や不動産（土地を除く）の販売、売却にはすべて消費税が課税されます。

さらに、電話加入権の譲渡、建物の賃借や不動産仲介の手数料も課税されるほか、運送、請負、加工、修理、清掃、クリーニング、理容、美

容あるいは、医師、弁護士、税理士などの自由業の方の有料のサービス提供などにも課税されます。

◎ポイント

ある取引に、消費税が課税されるかどうかの判断には、次のようなポイントがあります。

◆法人などの「事業者」が行う取引であること。

消費税は、法人などの「事業者」が行う取引を課税の対象としています。したがって、サラリーマンがもらう給料は、サラリーマンは事業者ではありませんから、消費税は課税されないわけです。

◆その取引を「事業」のために行なっていること。

消費税が課税される取引は、「事業」のために行うものに限られています。したがって、例えばサラリーマンや法人の役員などが、個人として中古の自家用自動車売却したときなどには、消費税は課税されません。

●次の場合は課税されます。

- ①事業用固定資産の売却
- ②建物の賃貸しによる権利金
- ③レジャークラブの入会金、会費
- ④下請企業に有償支給の材料費
- ⑤保証債務の履行
- ⑥土地の仲介手数料

2. 消費税のかからない取引は？

非課税取引の主な概要は次のとおりです。

- ①土地の譲渡と貸付け
- ②株式などの有価証券の譲渡
- ③貸付金の利子、保険料
- ④郵便局などの郵便切手類、印紙の販売
- ⑤商品券など物品切手等の譲渡

●次の場合は課税されません。

- ①建物の賃貸しによる敷金
- ②受け取った前払金、仮払金、預り金
- ③受け取った損害賠償金
- ④受け取った保証金、違約金

※その他詳しくは五所川原税務署（☎34-3136）へお尋ね下さい。



▲たくさんの方が訪れた喜良市生活改善センター

貯蓄実践地区「喜良市下町々内会（今清作会長）」が主催した「金多豆蔵」人形芝居一座（五所川原市「木村幸八代表」）が去る二月十日、喜良市生活改善センターを訪れ、「貯蓄」を通して芝居内容に、地区の子供、大人の笑いが会場いっぱいには響きわ

ちりも積れば山となる？ —3年で18万円貯金— ～つり銭貯金運動展開～



▲昔なつかしい「金多豆蔵」人形芝居

津軽伝統
人形芝居

地区住民に大盛況だった。

「金多豆蔵」を通して
貯蓄推進訴える

喜良市
下町々内会

たっていた。

この催しは、同町内会が県から貯蓄実践地区に指定（昭和61年から三年間、県内で十ヶ所）されている一環として行なわれたもので、地区の人たちに生活の合理化を通して貯蓄のもつ意味、子供たちにものを大切にする習慣や正しい金銭感覚を身につけてもらうことが目的。

この日は、昔なつかしい「金多豆蔵」の人形芝居を一目みよう—と地区のお年寄り、親子連れなど約二百五十人余りが見物、会場に入りきれないほどの大盛況だった。
芝居では、「豆に働ければ金が多くなつて、蔵が建つ」という金多豆蔵の名前の由来や、「お金がなければ、心のゆとりもない—」などと津軽弁を混じえて演じられた芝居に、見物客も「なるほど—」と頭を上下させていた。

同町内会では、貯蓄推進運動の初年度（六十一年）から、町内全戸を対象に買物などで余ったつり銭を貯金しよう—という「つり銭貯金運動」を展開してきた

おり、三年間で一戸当たり十万八千八百円が貯蓄されている。このお金は、各家庭で一度も払い出すことなく、子供の「入学金費用」などのために預金され

ているとのこと。
預金精心を大切にすると町々内会のように、私たちもぜひこの機会に「つり銭貯金」を心掛けたいものです。

新築は地元職人に任せて…

町商工会 建工部会 第2回「住宅無料相談日」開設

住まいのことなら何でも相談に応じます—と、金木町商工会建設工業部会（長尾甚五郎部会長「部員百七十人」）では去る二月十九日町商工会館で「第二回住宅無料相談日」を開設した。

この無料相談は、昨年か

開設しているもので、新築計画の見積もりはもちろん木材、鉄骨、左官、金融までキメ細かく対応してくれとあって、この日は町民四十人が会場を訪れていた。相談では、四月から導入される消費税関連の相談や資金借入、坪単価などの相談の対応に追われていたが、今年の相談傾向について長尾部会長は「暖冬少雪のためか、今年は雪対策に関する相談が少なかった…また、三月中に材料費を買った場合消費税がかからないために、駆け込みの新築者が増えている」と話していた。

一人で4丁、5丁—。
包丁無料研ぎコーナーも大好評！



▲キメ細かく説明する建工部会のホームドクターたち

住宅需要は住宅金融公庫の低利融資などの要因もあって、昨年は好調に推移した。今年も若干の需要減は見込まれるものの、新築は地元の職人に任せて—と懸命にアピールしていた。また、会場では「包丁無料研ぎコーナー」も設けられ、こちらも大好評だった。

我が家の味

第2回 『かつちやの味自慢』
「腕自慢」交換会

生活の中で工夫を凝らしたかつちやの技術を交換、交流し、健康で豊かな住みよい地域づくりを目指そうと、金木地区農業改善普及所管内十三の生活改善グループを一堂に会して、去る二月二十三日、「第五回かつちやの腕自慢、味自慢交換会」が金木町商工会館大ホールで開かれた。

この催しは、金木・中里・市浦・小泊の二町二村に及ぶ金木地区生活改善グル



▲大入満員で賑った味自慢交換会

ープ連絡協議会（伏見ハル工会長―会員一五二人）が主催したもので、会員が日頃自慢するおふくろの味やリフォームなどに、作り方や加工上の注意を書いた符せんを付けて持ち寄った約百展が集まった。

会場の同館は、野菜やお菓子、乾物などの即売コーナーもあつて朝から大入り満員の大盛況で約五百人が来館していた。入れ代わり立ち代わり訪れるかつちやたちは、特産物を生かした漬物やサラダ、お弁当の作り方などをメモする姿でこつた返していた。

またこの日は、昨年度人気投票を得た①魚のかまぼこ②玄米カステラ③あんこ入りよし④ふる敷利用の買物袋⑤ハンカチ利用の化粧ポーチ⑥ストッキング利用の風呂マット―などの実演コーナーも併設され、入館者に作り方を振る舞っていた。

唄や踊りにお年寄り大喜び！
「扇松会」&「金踊会」慰問する

今年もまた、唄や踊りで楽しんでもらおうと去る二月九日「扇松会」（白川章一会長―会員十三名）一行は、川倉の特別養護老人ホーム「あしの園」（入園者五十名）を慰問した。

同会では、七年前から同園の慰問を毎年欠かさず続けており、この日を楽しみに待っていたお年寄りたち、民謡、歌謡、手踊りなど約一時間にわたって披露。多種多芸の芸にお年寄りたちは大喜びでした。

「喜んでもらえて私たちがとてもうれしい。来年も



▲「あしの園」を慰問した扇松会の皆さん

また来ますから、皆さんもお元気で」と、一行は再会を誓い合っていた。

この後一行は、金木町老人福祉センターで行なわれた「一人暮らし老人ふれあい昼食会」(老人八十人出席)でも唄や踊りを披露し、お年寄りたちから大変喜ばれた。また、この昼食会では「金踊会」(今トシ会長―会員三十名)でも日頃練習しているダンスなどを披露、お年寄りたちは充実した楽しい一日を過ごすことができた。

また、この昼食会では「金踊会」(今トシ会長―会員三十名)でも日頃練習しているダンスなどを披露、お年寄りたちは充実した楽しい一日を過ごすことができた。



▲自衛隊五所川原募集事務所長(右)と沢田氏(左)

ちなみに、町内では一人暮らし老人が現在百四十人もおります。

交通災害共済(1日, 1円)に
家族そろって加入しましょう

万一交通事故にあった時のために、安い掛金で見舞金が支払われる「交通災害共済」に家族そろって加入しましょう。

◎共済見舞金の額

実済見舞金10日未満	実済見舞金10日以上30日未満	実済見舞金30日以上60日未満	実済見舞金60日以上90日未満	実済見舞金90日以上180日未満	実済見舞金180日以上	死亡した場合	等級	金額
10	9	8	7	6	5	入院180日以上を含む	1	8,000円
15	14	13	12	11	10	入院90日以上を含む	2	6,000円
20	19	18	17	16	15	入院60日以上を含む	3	4,000円
25	24	23	22	21	20	入院30日以上を含む	4	2,000円
30	29	28	27	26	25	入院10日以上を含む	5	1,000円
35	34	33	32	31	30	入院を含む	6	500円
40	39	38	37	36	35	入院を含む	7	300円
45	44	43	42	41	40	入院を含む	8	200円
50	49	48	47	46	45	入院を含む	9	100円
55	54	53	52	51	50	入院を含む	10	50円

防衛の発展拡大に尽力
沢田 茂氏に
陸上自衛隊より
感謝状贈呈

このほど、陸上自衛隊弘前駐屯地司令より沢田茂氏(嘉瀬)に感謝状が贈呈されました。

これは同氏が、金木町自衛隊協力会々長として自衛

隊の各種行事及び自衛官募集の発展拡大(中央公民館前に募集看板設置など)に尽力されてきたと同時に、防衛思想、防衛意識の高揚に貢献された功績に対して贈られたものである。

現在、金木出身自衛官はおよそ百人、今春は女子一人を含む三人が当町より入隊予定となっております。

隊の各種行事及び自衛官募集の発展拡大(中央公民館前に募集看板設置など)に尽力されてきたと同時に、防衛思想、防衛意識の高揚に貢献された功績に対して贈られたものである。

現在、金木出身自衛官はおよそ百人、今春は女子一人を含む三人が当町より入隊予定となっております。

◎会費 一般(年間)350円、1人1口加入です。

◎共済期間 平成元年4月1日から1年間

◎加入申込先 金木町役場町民課まで (☎53-2111内線16) 加入申込書は町民課にあります。



▲浜田教育委員長(前列左から四人目)、近藤教育長(同三人目)とこの日出席した受賞者たち。

栄光を讃えて

昭和63年度

『金木町スポーツ賞』授与

～今年度活躍した選手16人に～

独占スポーツ
か な ば

《昭和63年度「金木町スポーツ賞」受賞者》

氏名	学校・学年	種目	受賞内容	氏名	学校・学年	種目	受賞内容
泉谷有香	金木中(1年)	陸上	県中学校陸上競技選手権大会 1年女子砲丸投 1位	加藤博	金木高(3年)	ウェイト リフティング (82.5kg級)	県高校総体 1位 国体県予選会 1位 東北高校総体 2位 東北ミニ国体 2位
白川美樹	" "	"	県中学校陸上競技選手権大会 1年女子走幅跳 3位	中村透	金木高(3年)	" (52kg級)	県高校総体 2位 国体県予選会 1位 東北ミニ国体 3位
山中匠樹	金木南中(3年)	相撲	全国大会 3位	柏谷伸也	五工高(3年)	" (67.5kg級)	県高校総体 1位 東北高校選手権大会 1位 東北総体 1位
山中幸樹	"(2年)	"	東北大会団体 準優勝	角田貴昭	弘工高(2年)	野球	全国高校野球青森大会 優勝 (甲子園出場)
吉川清敏	"(3年)	"	県中体連団体 準優勝	大橋美香子	五商高(3年)	ソフト ボール	県高校春季ソフトボール選手権大会 優勝 県高校総体ソフトボール競技 優勝 東北高校ソフトボール選手権大会 準優勝
吉木田敏彦	"(1年)	"	県中体連スキー競技大会複合準優勝 (全国大会出場)	今美保	"()	"	東北高校総体ソフトボール競技 第3位
加賀谷将栄	"(3年)	スキー	県中体連スキー競技大会 (全国大会出場) 準優勝 優勝	沢田真由美	"(2年)	"	
吉崎聖志	"(2年)	"	東北陸上競技選手権大会 ハンマー投 1位 砲丸投 1位 県民体育大会(町の部) 砲丸投 1位				
葛西健	金木高(教諭)	陸上	砲丸投 1位 県民体育大会(町の部) 砲丸投 1位				
加藤博	金木高(3年)	ウェイトリフティング (82.5kg級)	県高校春季大会 1位				

このスポーツ賞は、町のスポーツ振興に功労、功績のあった個人、団体に贈られるが贈られた。

このスポーツ賞は、町のスポーツ振興に功労、功績のあった個人、団体に贈られるが贈られた。



このスポーツ賞は、町のスポーツ振興に功労、功績のあった個人、団体に贈られるが贈られた。

出稼ぎしている家族が心待ちにしている、町内小・中学生の出稼文集「ふるさと」がこのほど刊行された。

この文集は、ふる里を遠く離れ懸命に働いている家族と、留守を預かる子供達を結ぶ「ふるさと通信」で、町が五年前から発行している。

去る二月二十七日、役場会議室で「昭和六十三年度金木町スポーツ賞授与式」が行なわれ、今年度活躍した選手一人一人に、近藤教育長から賞状と記念のメダルが贈られた。

このスポーツ賞は、町のスポーツ振興に功労、功績のあった個人、団体に贈られるが贈られた。

町内小・中学校『ふるさと』刊行される
出稼文集

文集で結ぶ「ふるさと通信」

遠く離れた家族と



▲このほど刊行された文集・「ふるさと」

「今年が雪が少なく、スキーで遊べないのが残念です。お父さんが帰って来たら一語にキヤッチボールをやらうね。」(金木小一年「こんゆうすけ」)

「幸子と沙織は誕生日がきて、九歳と三歳になりました。お父さんもケガや病気をしないで仕事頑張って下さい。」(嘉瀬小五年・小松望都子)

「私は受験勉強で頑張っています。志望校に合格したら電話かけるので、それまで待っていて下さい。」

はじめての出稼ぎでお父さんも大変だと思っただけ、体気をつけて頑張ってください。」(金木中三年・泉谷真奈美) など。

出稼ぎに出る人は、家族の大黒柱だけに、その寂しさもまた反映された文集となつています。現在町から県外に出稼ぎに出ている人は、関東を中心に約千四百人(人口の一割)ほどいますが、この文集は早々東京、神奈川、千葉、埼玉など二百七十二箇所の事業所に送付されました。

工藤千加子さん(川倉小 4年) 快挙!!

応募作品なんと342点の中から

見事『東奥日報社長賞』の栄冠

～第9回「私の冬休み」コンクール～



▲賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。手前には、お話を聞いたことを書いたメモと、お話を聞いたことを書いたメモが置かれています。

東奥日報が主催した第9回「私の冬休み」作文コン

クールで、川倉小四年工藤千加子さん(藤枝)は、見事「東奥日報社長賞」の大賞を射止めた。

このコンクールには、県内小・中学生から、なんと三

百四十二点の応募作品があったが、この中からただ

一点工藤さんの作品が選ばれたもの。「子犬が生まれ

何げないこと、何げないものでも、見方や、感じ方でも、こんな素晴らしい作品に。

ている」と題した千加子さんの作品は、自宅近くで偶然、子犬が出産される様子を見た感動

を、子供なりに素直に書き上げたもの。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

賞状と副賞の桶、作品の賞状を手にしている千加子さんの姿が写っています。

まさか入賞するとは思いませんでした。担任の長谷川先生から入賞を知らされた時は、びっくりしました。

新聞に発表されて、家族みんなは赤飯を炊いて喜んでくれ、中でもおじいちゃんがお祝いのケーキを買ってきてくれて、一番喜んでいました。

「クーン」

という声があんなにけしきよくなってきた。車庫の方からよって顔を

出すと茶色の犬がいました。のら犬です。わたしの家では犬をかっている

ので、のら犬だとすぐ分かりました。何をやるのかずと見ていました。犬

が苦しうに声を出していました。

わたしは、何か悪い物でも食ったのかなと思っていました。でも、何だか

様子がおかしいので、何をしたんだろう

かと思いついて、手をあげてみました。よく見るとその犬のお

かが、大きくなっていました。親犬だったので、すわったまま苦しうに

してしまいました。

「ゲサッ」

と音がしました。わたしは、だれか、かいてかきました。それは、白

い犬がそばよってきた音だったので、おす犬のようです。何もおなかか

れていません。

わたしは、その時やっと、赤ちゃん

が生まれるのな気がしました。白い犬は、すぐ帰りました。じっと見

ると息を

「ハア、ハア、ハア、ハア」と切らしてとても苦しくなりました。よだれもながし、鼻の先も

ぬれて、わたしは見ていると何か、気が悪くなってきました。でも、生

きた、静かに、音の方まで近づいて

きた。わたしは、何か悪い物でも食ったのかなと思っていました。でも、何だか

様子がおかしいので、何をしたんだろうかと思いついて、手をあげてみました。

よく見るとその犬のおかが、大きくなっていました。親犬だったので、すわったまま苦しうに

してしまいました。

「ゲサッ」

と音がしました。わたしは、だれか、かいてかきました。それは、白

い犬がそばよってきた音だったので、おす犬のようです。何もおなかか

れていません。

わたしは、その時やっと、赤ちゃん

受賞作品

「子犬が生まれている」

冬休みもそろそろ終わりに近い一月十六日の朝八時ごろでした。ばんやりして、何かさっばりしなかったので、外へ出て辺りを見回し、線路の方を見たら、

「クーン、クーン」

と、犬の鳴き声に聞こえてくるけど何かちがうようなへんな声でした。それは、家の裏の方から聞こえてくる

声でした。車庫の方まで近づいてきた。わたしは、何か悪い物でも食ったのかなと思っていました。でも、何だか

様子がおかしいので、何をしたんだろうかと思いついて、手をあげてみました。

よく見るとその犬のおかが、大きくなっていました。親犬だったので、すわったまま苦しうに



生まれそうなの犬の姿が見たくてじっと動かないでいました。

すると、おなかがかビクビクと動き

ました。

「あっ、生まれるっ」

と思いましたが、わたしは、自分の手を

ざりつとにぎり、手の中ががせでびし

よびしょになっていました。

次におしりのあたりか、しっぽのつ

けねの方が、わからないけど、足のよ

うなものがニョクと出してきました。あ

とから、休のようなまるい、ぬるつと

した、白っぽいものが、ゼリーのよう

な感じのものにつつまれて出てきまし

た。血のようなものも出てきました。

少ししたら顔も出てきました。子犬

が生まれたのです。初めて見ました。

次から次と三びき生まれてきました。

親犬は、子犬をなめて、かわのような

ものをとっていました。わたしは、そ

ばへ行って親犬をなめました。かみつ

かれると思ったらがみつつかれませんでした。三びきの体が毛が少しかわい

てきました。毛がかわいたあとをみ

びきはパーマがかかっているようで、あとの二びきはふつうのふかふかの毛

でした。まだ十五か二十ぐらいしか身

ながありませんでした。パーマがか

かかっているような犬は茶色で、もう

一びきは黒で、あとの一びきは白で

ました。

わたしは、生まれてはじめて、犬の

生まれるのを見て、

「自分も、お母さんのおなかから、あ

あやつて生まれるんだべな」と

思いました。

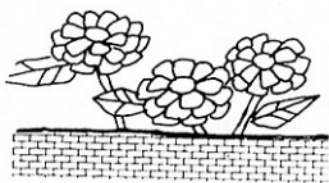
その犬の親子は、わたしの知らない

間になくなってしまいました。

子犬はどのくらい大きくなって、

どこでくらしているのかなとときどき

思い出します。



速報

—地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりに—

町と金融機関が一体となって

**地域総合整備資金
貸付制度開設**

民間事業支援のための長期低利資金貸付!!

地方公共団体が民間事業者に対する融資を行う制度で本年(平成元年)から実施されます。

この制度は地方公共団体(町)が金融機関等と共同して、地域の創意工夫を活かす方向で民間事業活動等を支援するための長期低利資金供給システムであり、地域の振興と地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりに資するためです。

内容は次のとおりです。詳しいことは役場企画室(☎35-2111内線40)にお問合せ下さい。

1. 制度の概要

- ① 本制度の実施団体
都道府県及び市町村
ただし、両者が同一の事業に対して融資することはしない。
- ② 融資対象者
第3セクターを含む民間事業
- ③ 融資対象事業
1) 対象事業は、地方公共団体が策定する地域振興民間能力活用事業計画に位置づけられたもので、公共性、事業採算性、低収益性等の観点から実施されるものとする。
2) 設備投資を対象事業とする。

る。ただし、対象事業費に算入する用地取得費は全体事業費の相当額を限度とする。

- 3) 対象事業は、次の要件を満たさなければならない。
イ、新規雇用者の増加が都道府県及び指定都市については10人以上、市町村(指定都市を除く)については5人以上であること。
ロ、設備投資の総額(用地取得費を除く)が1億円以上であること。
ハ、用地取得等契約後3年以内に当該施設の事業供用を開始すること。

④ 融資限度額

1件当たり、都道府県及び指定都市については20億円以下、市町村(指定都市を除く)については5億円以下とする。(事業が年度を超えて、当該事業が複数の施設を一体的、総合的に整備するものである場合には、都道府県及び指定都市については30億円、市町村(指定都

市を除く)については7.5億円を限度として増額することが出来る。)

- ⑤ 担保
民間金融機関等の保証を必ずつけることとする。
 - ⑥ 政策金融
開業等の政策金融機関が地方公共団体の融資と協同して融資を行うことができるように、財団は地方公共団体の融資分の残りについては融資案件を政策金融機関に斡旋する。
2. 融資内容
- ① 事業費の20%を上限とし、地方公共団体が無利子の融資を行う。
 - ② 事業費の80%分は民間金融機関及び政府系金融機関が通常の融資を行う。
3. 資金
- 【1】事業者が地方公共団体への融資申し込み(事業計画書・資金計画等の提出)
 - 【2】ふるさと財団による総合的な調査・検討
 - 【3】議会の議決
 - 【4】資金調達し、貸付の実行



▲岩木川に設置されたゴム堰の全景

岩木川に設置した芦野堰(ゴム堰=中里・芦野地区)は、洪水から地域住民を守るために、川幅を広げたところで作った堰です。堰がないと農業用水が取れなくなることから、建設省が昭和16年から作りはじめ、昭和63年10月に完成した大切な施設です。

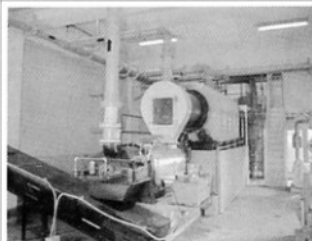
しかし、昨年11月初め頃小型船舶のスクリューによると思われる穴があき、起立することができなくなりました。今は修理を完了していますが、今後このような事故がありますと、大切な水が取れなくなります。

小型船舶をお持ちの方は、芦野堰(ゴム堰)の上を通らないよう十分に注意してください。

建設省青森工事事務所 五所川原出張所 (☎34-2738)

**芦野堰(ゴム堰)にかかる船舶
航行のお願い**

建設省青森工事事務所
五所川原出張所



▲更新されたし尿処理機械

**《北部衛生センター》
し尿処理施設の
更新工事完了**

西北五衛生処理組合(森田稔夫管理者)構成市町村(金木町他一市三町六村)ではこのほど、中里町若宮地区にある「北部衛生センター」のし尿処理施設の前処理設備の更新工事(総額三千百万円)を、国庫補助及び厚生年金・国民年金還元融資事業により完了し、今後関係市町村のし尿処理に一層の安定が計られることになった。

同組合への昭和六十三年度金木町負担金は、四千九百六十六万円。稲垣村築田地区にある同組合「西部衛生センター」(焼却施設)の管理運営費などもこのお金が使われており、町の塵芥車が収集する外で燃えるゴミを一般家庭で持ち運んだ場合(たとえば、住宅解体後の柱など)、大きい釘は抜くこと)、無料で処理してくれています。

金木病院カルテ ④1

「妊娠中毒症」について

公立金木病院 角田 つね
助産婦

女性にとって妊娠、出産は一生の一大事で、我が子を手を抱いた時の喜びは何事にも代え難いものと思えます。しかし、大多数の人が順調に出産を終えるのに対し、妊娠中には種々の病気を合併することもあります。その筆頭に挙げられるのが「妊娠中毒症」で、今でも妊婦の死亡原因の第一位になっています。

妊娠中毒症の症状は、高血圧、浮腫（むくみ）、蛋白尿が主なものです。妊婦検診ではこれらは必ず調べることになっています（母子健康手帳に記入欄があります）。その他頭痛、めまい、吐き気などの症状があります。これらは出産が近くなってから現われやすくなります。



この病気の重要性は、早産や流産をしやすくなり、満期産でも未熟児が多いこと、母体に後遺症を残すこと（約30%に腎臓病や高血圧が残る）などに要約されますが、最もひどいと死亡することがあることです。

かかりやすい素因としては両親に高血圧症のある人、腎臓の病気がかかったことのある人、肥満の人、アレルギー体質の人、高年出産（三十五歳以上）の人などが挙げられます。

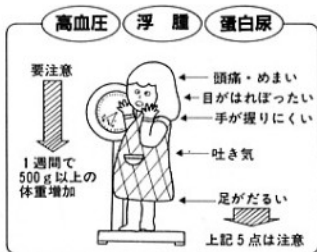
このような人達でも定期的に妊婦検診を受け、早期に発見され治療を受ければ重症にはいたらず、入院などもしなくて済みます。

このように妊婦検診が重要なことは言うまでもありませんが、妊婦自身の予防

も大切です。それには①塩分を制限すること（一日十グラム以内）②十分な睡眠をとること（一日八時間以上）③妊娠中の重労働は避けること④精神的安静を保つように努めること―などが主な点です。

これらは、妊婦本人の自覚は勿論、家族の理解と協力が必要で

それまで健康であった女性も、妊娠により生命を落としかねない怖い病気、それが妊娠中毒症です。それ故に妊婦は、自分の生命をかけて新しい生命を誕生させようとしているとも言える訳で、周りの人達の優しい心遣いが必要であること、最後に付け加えておきます。



戸籍の窓

二月届出

おめでとう

- 伊丸岡翔太（豊）喜良市
山中 沙絢（光）嘉瀬
阿保奈津子（功）川倉
木下 慈大（純）嘉瀬
工藤 美里（正）仁金木
其田 玲奈（孝）省川倉
松野 都也（岳）彦金木
成田香奈里（道）春喜良市
八嶽 樹理（誠）金木
今 天照彦（敏）彦喜良市
神島はるみ（鉄）三嘉瀬
外崎 達也（宏）治金木

おしあわせに

- 大沢 順一（一二三）木造
吉田 恵子（寿）一時田

（神） 徹（友）吉 鮎ヶ沢
棟方恵美子（秀）吉喜良市

おくやみ

- 野戸谷カネコ（78才）嘉瀬
荒岡 淳一（78才）金木
荒岡 傳作（79才）金木
泉谷 諭（16才）川倉
山口 修一（63才）喜良市
葛西 きな（92才）金木
伊藤 忠作（81才）喜良市
中谷仁太郎（83才）川倉

◇おわび◇

金木だより二月号中「おめでとう」欄で長尾和磨ちゃん（喜良市）が和磨に、また町税完納月間が、%になっていました。訂正してお詫び致します。

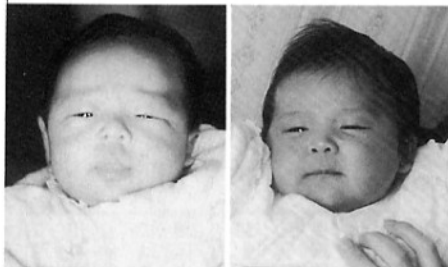
あなたの善意



このほど、金木町社会福祉協議会へ次の方々より寄付がありました。福祉事業のために有効に使わせていただきます。

▼花田昭一（小川町）、花田一（北新町）二十万円
▼香典の一部▼伊藤キサ（浦町）十万円
▼香典の一部▼金木ライオンズクラブ十万円（寄付金）
▼白川勝一（三軒町）三万円
▼香典の一部▼鈴木すみ子（嘉瀬）一万五千元
▼寄付金▼五所川原ヤクルト親交会会一万九百四十円（寄付金）
▼小原流・山本和子社中（南新町）一万二千六百円
▼オクシオンバザーの益金▼金木高13HR八千八百七十五円（金高祭チャリティバザー益金）
▼扇謡会五千元（寄付金）
▼川倉婦人会二万七千二百八十八円（二円募金）
▼金木駅職員一同二万六千六百円（寄付金）

はじめまして（12月届出）



しょうた 翔太ちゃん

1月24日生まれ
体重2,430グラム
喜良市下町
伊丸岡豊さんの次男

さあや 沙絢ちゃん

1月29日生まれ
体重3,638グラム
嘉瀬下鍛冶町
山中光さんの長女

おらがひびくまわ。